

歯と口の健康週間  
美幌歯科医師会から町内の小学生  
に歯ブラシを寄贈

5月20日、美幌歯科医師会から教育委員会に、津別小学校の全児童分の歯ブラシ約170本の寄贈がありました。  
毎年6月の「歯と口の健康週間」に合わせて児童に歯ブラシを贈っているもので、しらか歯科の白木雅之院長から「歯みがきで歯と口の衛生の向上に役立ててほしい」と宮管教育長に手渡されました。  
教育長は「ありがとうございます。今の時代、子どもたちには、手洗い・うがい・歯みがきの3つを習慣化してほしいと思います」と、お礼を述べました。  
また、今年は白木院長個人より小・中学校へそれぞれエタノールの寄贈がありました。今後は児童館など社会教育施設にも寄贈される予定です。



▲歯ブラシ等を寄贈する白木院長（右）と宮管教育長

topics  
まちのわだい

ライオンズクラブが費用の一部を寄附  
津別小学校でロケット教室実施

6月22日、小学5・6年生を対象にした「モデルロケット教室」が、民間で宇宙ロケット開発に取り組む植松努さん（赤平市・株式会社植松電機代表取締役）を講師に招いて実施されました。

ロケットの仕組みを学び、火薬についての安全で正しい知識を習得することなどを目的とした教室で、町民会館で植松さんの講演を聞いた後、子どもたちは実際にモデルロケット作りに挑戦。津別小学校のグラウンドで発射実験が行われました。  
また、これに先立つ6月16日、同事業の費用の一部として、津別ライオンズクラブから教育委員会に10万円の寄附をいただきました。



▶寄附の贈呈式



▶植松さんの指導でモデルロケット作りに取り組む

**7億円のサマシャンポ**  
1等賞 7億円  
2等賞 5億円  
3等賞 1億円  
4等賞 100万円

**1千万円のサマシャンポ**  
1等 1000万円

**7月14日(火) 同時発売**

この夏この夏は是非  
ご家族のみんなに  
買ってもらってください。

7月14日(火) 同時発売 1日300円

**中小企業の退職金  
国の制度が  
サポートします。**

中小企業退職金共済制度なら…

- 掛金の一部を国が助成します。
- 掛金は全額非課税。手数料も不要です。
- 社外積立型なので管理が簡単です。
- パートタイマーさんも加入できます。

お気軽にお問合せください  
**(独)勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部**  
〒170-8055 東京都豊島区東池袋 1-24-1  
TEL(03)6907-1234 FAX(03)5955-8211

日本に住む全世界参加の  
国勢調査はじまります。

**Let's Join!! #みんなの国勢調査**

インターネット調査期間  
9/14(月) 10/7(木) 10/1(日) 10/7(木)

国勢調査2020

経済産業省・北海道・津別町

観光客の安全を祈願  
津別峠の峠開きが行われる

5月23日、津別峠が開通し、展望施設で安全祈願祭と峠開きの式典が行われました。今年には新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、町内関係者20人での開催となりました。  
式典では、津別観光協会の佐藤久哉会長より主催者あいさつを述べ、来賓の佐藤町長や高橋文明北海道議会議員からも峠の景色への賛辞や発展へのエールが述べられました。



**令和3年度オホーツク管内  
町村職員採用資格試験案内**

試験実施日 【大学卒】令和2年9月20日(日)  
【高校卒】令和2年10月18日(日)

試験会場 美幌町マナビティーセンター、美幌町民会館

告示日 令和2年7月10日(金)

募集期間 【大学卒】令和2年7月10日(金)～8月11日(火)  
【高校卒】令和2年7月10日(金)～8月31日(月)

願書配布期間 令和2年7月10日(金)～

試験申込書等の設置場所 (設置は公示日以降)

- ・管内町村役場
- ・オホーツク町村会
- ・北海道町村会
- ・網走市並びに紋別市
- ・北見若者就活応援センター
- ・北見市総合支所(常呂・端野・留辺蘂)
- ・札幌学生職業センター

問い合わせ先

- ・オホーツク町村会 ☎0152-44-6472 (網走市北7条西3丁目 オホーツク合同庁舎内)
- ・津別町役場総務課 ☎76-2151 (内線208)

**地域おこし協力隊の思い出日記**

地域おこし協力隊員が津別町に来て学んだこと感じたことをつづります。

協力隊の任期も残すところ4か月となりました。すでに卒業し、津別町で働いている仲間の姿を見ながら、「いよいよ私もか」という心境です。

Neo Folk(ネオフォーク)では今、津別高校の学校案内を制作中で、授業風景の撮影や、卒業生にインタビューをしているところです。今日も、つべつ学と化学と音楽の授業を見てきましたが、津別高校は本当にすごくて、初めて授業が面白いと感じました。音楽なんて、何も楽器をやったことのない子たちが、ドラム、ギター、ベース…で、何やらカッコいい曲をみんなで弾いていて、とにかく感動しました。

私が高校生の時、「皆さんの姿を見てパワーをもらっています」というおばあちゃんが学校の近くに住んでいましたが、今はそんな気持ちになっっています。なんとというか、世の中でどんな大変なことが起こっているかと、十代の子が持っている可能性というものには関係ないんだな、と思えて、私ももう直ぐ協力隊を卒業ですが、どんな状況でもやっていこうと引っ張ってもらった感じです。

最後に、久しぶりに、母校の校訓のようなものを思い出しました。  
「やることはやる やるときはやる やれるだけやる」  
これは本当に耳が痛いです。

須藤由美乃  
Neo Folkのクラフトマンとして相生で活動しています。札幌出身、船橋市生まれ。